令和2年8月28日発表
担当課:商工業振興課

熊谷市
記者クラブ取材情報

事業の名称等
「STOPコロナ」地域応援プレミアム付「まち元気」熊谷市商品券を発売します

1 事業概要

【目的】
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により落ち込んだ市内の消費需要を喚起し、地域経済の回復を目的にプレミアム付商品券を発行します。

【内容】
○発行総額　２６億円（プレミアム分６億円：プレミアム率３０％）
○販売価格
額面金額13,000円/1冊(1,000円券×13枚綴り)を10,000円で販売します。
○販売場所
市内郵便局(23)・くまがや農業協同組合本支店(17)・八木橋百貨店・ニットーモール・イオン熊谷店
※各販売場所により販売期間や時間が異なります。(購入引換券に記載)
○販売期間
令和２年９月１日(火)から１０月３０日(金)まで
○使用期間
令和２年９月１日(火)から令和３年１月３１日(日)まで
※市内約1,000店の商品券加盟取扱店でご使用いただけます。
(取扱店一覧は市ホームページに掲載するほか各販売場所で配布します。)

【購入方法】
販売対象は全市民で、世帯主あてに、世帯員の人数に応じた購入引換券を郵送します。購入希望者は、購入引換券を販売窓口に持参して商品券を購入します。市民の方１人につき１冊購入でき、額面金額13,000円を10,000円で購入できます。

2 特徴やPRポイント

・過去最大の発行規模（総額２６億円）及びプレミアム率（３０％）です。
・市民の方は、必ず1人1冊分はご購入いただけます。
・約１，０００店の登録店で、ご利用いただけます。

3 その他

・現行発行している「まち元気・熊谷市商品券」のプレミアム版で、商業者への換金など同様の取扱いとなります。
・全市民を対象とした１次販売の後、売れ残り分について、オンラインや往復はがきを利用した２次販売を予定しています。※１０月以降から販売予定です。詳細は確定次第お知らせします。

※ 資料の有無(　有　・　無　)

担当課　産業振興部商工業振興課　　担当　高荷、浅見
連絡先　℡:524－1111　　内線　２２５，３０９

ラグビータウン熊谷
RUGBY TOWN KUMAGAYA

「STOP コロナ」地域応援



©熊谷市

プレミアム付「まち元気」熊谷市商品券

過去最高！
プレミアム率
30%

発行総額
26億円
過去最大規模

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により落ち込んだ市内の消費需要を喚起し、地域経済の回復を目的に「STOP コロナ」地域応援プレミアム付「まち元気」熊谷市商品券を発行します。市民の皆様には、各世帯宛に購入引換券を送付いたしますので各商品券販売場所でご購入ください。

販売価格

額面金額13,000円（1,000円券×13枚）／1冊を
10,000円で購入できます！



販売場所　市内郵便局・くまがや農業協同組合本支店・八木橋百貨店・ニットーモール・イオン熊谷店（各販売場所により、販売期間や時間が異なりますので各販売場所店内等でご確認ください）

ご購入時は、「3密（密閉・密集・密接）」の状態を避けるよう、窓口が空いている時間を選び各販売場所へお越しください。

販売期間　9月1日（火）～10月30日（金）

使用期間　9月1日（火）～令和3年1月31日（日）

市内約1,000店の商品券加盟取扱店のステッカーが貼ってある登録店舗でご使用いただけます。



問い合わせ先　熊谷市商工業振興課 Tel.048-524-1111（内線499）

※詳しい内容につきましては熊谷市ホームページからもご覧いただけます→

熊谷市
記者クラブ取材情報

令和2年8月28日発表
担当課：商工業振興課

タイトル

プレミアム付商品券販売スタートイベント
「STOP コロナ & 熱中症 」啓発キャンペーンを開催します。

1．日時　令和２年９月１日（火）　１８時００分～１９時００分（予定）

2．場所　JR熊谷駅コンコース から 駅西通り商店街

3．事業概要

９月１日、プレミアム付商品券の発売がスタートします。

プレミアム付商品券を活用し、安心して地元でお買い物ができるよう、市長をはじめ、熊谷商工会議所会頭、くまがや市商工会会長、熊谷市商店街連合会会長らが新型コロナウイルス感染予防（新しい生活様式の徹底）と熱中症予防を啓発するため、熊谷駅から駅西通り商店街にてチラシ等を配布します。

・活動にあたり、マスク、フェイスガード、ゴム手袋を着用し、感染予防に留意します。
・啓発物資として、チラシ（表面:コロナ対策、裏面:熱中症対策）５００枚のほか、うちわ、塩飴、甘酒（缶）を用意しています。
・参加者　：約１６名を予定

4．特徴やPRポイント

○　スケジュール（雨天でも開催、荒天時は中止）
18:00　JR熊谷駅コンコース集合（市長あいさつ）
18:15　コンコースで啓発活動
　　移動
18:30　駅西通り商店街にて啓発活動
18:45　終了予定
19:00　解散

5．その他

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当者　商工業振興課　野口、野辺
連絡先　048-524-1111　内線５４５

「STOP コロナ！」



美味しい、楽しいの前に「安心」を！

新しい生活様式をみんなで実践しましょう【実践例】

身体的距離の確保

■施設利用は定員の半分の人数で利用する
■人との間隔はできるだけ２ｍ空ける
■会話は、可能な限り真正面を避ける

マスクの着用・手洗い

■マスク着用時は負担のかかる作業や運動は避ける
■まめに手洗い・手指消毒



移動に関する感染対策

■流行地域からの移動、流行地域への移動は控える
■地域の感染状況に注意する



買い物

■レジに並ぶときには、前後にスペース
■一人または少人数ですいた時間に
■電子決済の利用



公共交通機関

■混んでる時間帯は避けて
■徒歩や自転車利用も
■会話は控えめに



娯楽・スポーツ等

■お出かけはすいた時間、場所で
■ジョギングは少人数で
■のどが渇く前に水分補給



食事

■持ち帰りや出前、デリバリーを ■屋外空間で気持ちよく
■対面ではなく横並びで座ろう ■多人数での会食は控えて



働き方

■テレワークやローテーション勤務を広げよう
■対面での打合せは換気とマスク ■会議はオンライン



① 彩の国「新しい生活様式」安心宣言に取り組みましょう。



埼玉県ホームページ



彩の国「新しい生活様式」安心宣言

～ 私たちは以下のすべてを遵守することを宣言します ～

1 三密を徹底的に回避します
・時間の概念
・一定の数以上の入場制限（屋外でお待ちいただきます）
・受付や更衣室、喫煙所での密集防止
・社会的距離の確保

2 感染防止の対策を行います
・発熱などの症状がある方の制限
・症状のある従業員の出勤制限
・手洗いや手指の消毒の徹底、手の触れる箇所の消毒
・マスクの着用
・利用する時間などの最小化
・鼻水・唾液のついたごみはビニール袋に入れて密閉

3 安全のための設備にします
・入口等に消毒設備、体温計の設置
・対面座席の距離
・時間の概念と消毒の徹底
・共通タオルの廃止、ハンドドライヤーの使用中止

4 安心に向けた工夫をします
・事前予約の最大限の活用
・会話のこまめな抑制

5 行いません、行わせません
・閉鎖空間での激しい運動や大声

6 極力制限します
・一堂に会する人数の制限
・対面での食事や会話の制限

7 重症化リスクに配慮します
・高齢者や持病のある方への配慮（高齢者利用時間の設定など）

8 新しい働き方に向け努力します
・在宅勤務やオンライン会議
・ローテーション勤務、時差通勤

宣言日：令和　年　月　日
名　称：

② 新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA（ココア）」をインストールしましょう。

iPhoneの方はこちら

App Store からダウンロード

Androidの方はこちら

Google Play で手に入れよう

熊谷市 産業振興部 商工業振興課
048-524-1111



「STOP 熱中症！」

本人が「気付かない」から、怖いんだ。

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の３つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、「３密（密集、密接、密閉）」を避ける等の**「新しい生活様式」が求められています。**このような「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。

1　暑さを避けましょう

・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
・暑い日や時間帯は無理をしない
・涼しい服装にする
・急に暑くなった日等は特に注意する



2　適宜マスクをはずしましょう



・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
・屋外で人と十分な距離（２メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす
・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

3　こまめに水分補給しましょう



・のどが渇く前に水分補給
・1日あたり１.２リットルを目安に
・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

4　日頃から健康管理をしましょう



・日頃から体温測定、健康チェック
・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養

5　暑さに備えた体作りをしましょう



・暑くなり始めの時期から適度に運動を
・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。３密（密集、密接、密閉）を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

令和２年度の熱中症予防行動（環境省・厚生労働省）より

暑さ対策日本一です、熊谷市。

電話　048-524-1111